

3R推進団体連絡会
市町村と連携した3R普及啓発
～自治体担当者と地域に根ざした3Rリーダーの
情報更新に向けて～

2019年度報告書

2020年3月

【目次】

I 実施概要

- I-1 これまでの背景とねらい・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- I-2 実施一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- I-3 概要・名簿・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

II 実施内容

- II-1 新規3R市民リーダー育成講座・・・・・・・・・・・・・・ 7
- II-2 スキルアップ研修・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
- II-3 自治体担当者向け意見交換会・・・・・・・・・・・・・・ 13
- II-4 出張講座・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
- II-5 ガイドブック作成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26
- II-6 情報提供・その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26

III 考察

- III-1 総括・次年度に向けて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 27

I 実施概要

1. これまでの背景とねらい

●人口の増大が続く世界全体の課題として資源の効率的な活用が強く言われる中、2015年に国連で採択されたSDGs「持続可能な開発目標」でも、循環型社会構築の重要性が、目標12「つくる責任 使う責任／持続可能な生産と消費形態を確保する」の12.2「2030年までに、天然資源の持続可能な管理及び効率的な利用を達成する」、12.5「2030年までに、廃棄物の発生防止、削減、再生利用及び再利用により、廃棄物の発生を大幅に削減する」そして12.8には「人々があらゆる場所において、ライフスタイルに関する情報と意識を持つ」と示されている。

また、様々な課題の解決には、SDGs目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」とあるように、市民・事業者・行政の連携による取組が重要と考え、市民の3Rに関する普及啓発の担い手として「3R市民リーダー育成」を貴連絡会と連携して2011年から実施してきた。

2030年のSDGs目標達成に向けて、「情報を知る」だけでなく一人一人の「行動の変革」、特に商品選択の「購買行動につながる」ことが今こそ求められているという認識で、今年度は事業を推進してきた。

●以下に、これまでの事業の経緯を簡略に示す。

○2011～2012年度は、市民参加で開発した「リサイクルの基本」冊子を有効に使用し、新たな市民リーダーに容器包装の3Rと分別、再資源化、再商品化の循環を学ぶ場を設定。市民目線の講座プログラム3種を開発、改良し、一般向け普及啓発実践の場も設けた。

○2013年度は、「3R市民リーダー・スキルアップ事業」を実施、出張講座を積極的に展開し、さまざまな地域で9回の3R講座を開催した。

○2014年度からは、すそ野の拡大をめざし、自治体のリサイクル担当部署や関連施設と連携。地域で普及啓発を率先して担う3R市民リーダーを育成してきた。2014年度は相

模原市と国分寺市、2015年度は越谷市とさいたま市、2016年度は千葉市と松戸市、2017年度は荒川区、2018年度は新宿区で育成講座を開催、各地で新規3R市民リーダーが誕生した。

○2016年度には、過年度育成の3Rリーダーのフォローアップや、貴連絡会による「容器包装の機能と最新3R情報」の提供を4回実施。初代先輩3Rリーダーたちによる新クイズ追加問題作成や表現の見直しも行った。

○2017年度は、新しく自治体の資源循環や清掃リサイクル等部署の担当者向けの情報提供・意見交換の会合を2回開催。また、これまでに育成講座を修了した3Rリーダーに、各地での出張講座や研修会への参加を呼びかけ、かなりの参加を得た。

○2018年度は新たに、過年度育成のリーダーを対象に3Rリーダースキルアップ研修を実施し、情報の更新、講座実施のスキルアップ、リーダー間の交流をはかった。

2019年度事業に関して以下、詳細内容を報告する。

2. 実施一覧

2019年	新規リーダー育成 スキルアップ研修	自治体担当者 向け意見交換会	出張講座・出展	ガイドブック作成 情報提供・その他
4月				12(金) リケンファブ ロ(株)社内勉強会
5月				
6月	20(木) 第1回3R リーダースキルア ップ研修		1(土) 2(日) エコ ライフフェア(代々 木公園)	5(水) 消費者協会資格 取得者向け研修 12(水) 文京区スキル アップ講座 21(土)22(日)G20 ユー スサミット分科会講師
7月				
8月				
9月			28(土) 子どもとた めす環境まつり(中 央区)	14(土) 新宿リサイク ルセンター主催「区民 講師育成講座」講師
10月		3(木)自治体担当者 向け意見交換会	26(土) まつざわふ れあいリサイクルフ ェア(世田谷区) 29(火) 3R推進全 国大会(新潟)	1(火) 大和市環境事業 推進員研修会 情報提 供、3Rクイズ de ビン ゴ実演
11月				26(火) 全清飲容器包 装研修会参加
12月	24(火) 第2回3R リーダースキルア ップ研修		6(金)エコプロ2019 (東京ビッグサイト)	
2020年 1月			25(土) まちの先生 見本市(新宿区)	30(木) 柏市リサイク ルプラザリボン館「第 1回合同3R勉強会」 講師
2月	22(土) 第1回3R リーダー育成講座			20(木) 柏市リサイク ルプラザリボン館「第 2回合同3R勉強会」 講師
3月				「3Rクイズ実施ガイ ドブック」完成

3. 概要・名簿

(1) 事業内容の検討

2019年3月20日 貴連絡会へ2019年度企画書提出

【事業概要】

- ①自治体と連携した3R普及啓発
 - ・新規3R市民リーダーの育成
- ②自治体担当者への最新情報の提供と普及啓発に関するニーズの把握
 - ・これまでの連携自治体と首都圏近郊の自治体担当者向け意見交換会を開催
- ③貴連絡会のブース展示会場、および出張講座等で普及啓発を実施
 - ・エコプロ、3R推進全国大会
 - ・3R普及啓発対象自治体や首都圏での出張講座実施
- ④過年度の3R市民リーダーのスキルアップ
 - ・過年度の地域・3Rリーダーのフォローアップとして、スキルアップ研修を実施
- ⑤普及啓発ノウハウガイドの作成
- ⑥その他
 - ・元気ネットに講演依頼があった会場での情報提供、普及啓発等

(2) 新規3R市民リーダー育成講座実施概要・名簿

【町田市】

●会合開催

2020年

2月22日(土) 第1回会合

第2回会合、第3回会合は、延期。日程調整中。

●実践発表

未定

●新規リーダー名簿

石田 恵美	岡納 京子	高須 和徳	高橋 門樹	村上 多津子
村松 利夫	安川 正純	山本 敏行	吉崎 洋子	

(3) スキルアップ研修

6月20日(木) 第1回3Rリーダースキルアップ研修

12月24日(火) 第2回3Rリーダースキルアップ研修

(4) 自治体担当者向け容器包装の3Rと普及啓発に関する意見交換会

●会合開催

2019年

10月3日(木)意見交換会

(5) 出張講座

6月1日(土)・2日(日)出張講座① エコライフフェア(代々木公園)

9月28日(土)出張講座② 子どもとためす環境まつり(中央区)

10月26日(土)出張講座③ まつざわふれあいリサイクルフェア(世田谷区)

10月29日(火)出張講座④ 3R推進全国大会(新潟)

12月6日(金)出張講座⑤ エコプロ2019(東京ビッグサイト)

1月25日(土)出張講座⑥ まちの先生見本市(新宿区)

(6) 3R市民リーダー名簿(過年度の育成講座修了者中、過去2年間に出張講座・研修会等に参加、活動実績のある方)

●初年度メンバー

秋田 さかえ 杉並消費者グループ連絡会

秋葉 友紀子 ひとえの会(世田谷区消費生活課区民講師)

植木 恭子 柏市の財政を考える会

衣川 信子 新宿環境リサイクル活動の会(エコギャリー-新宿もったいないチーム)

鈴木 栄美子 ひとえの会(世田谷区消費生活課区民講師)

●個別研修修了生

田中 雅子 ひとえの会(世田谷区消費生活課区民講師)

●越谷市

伊藤 ふさ江 岩佐 侃 黒田 美智子 小池 清

御所野 三代子 高田 陽子 高山 津 富沢 二三子

●松戸市

齋藤 通子 山崎 恵

●荒川区

渋谷 友子

●新宿区

下山田 恵子 鱒沢 毅 吉田 貴子 新田 怜弥

(7) 3Rクイズ実施ガイドブック作成、情報提供、その他

2019年

- 4月12日(金) リケンファブロ(株)社内勉強会
- 6月5日(水) 消費者協会資格取得者向け研修
- 6月12日(水) 文京区スキルアップ講座
- 7月18日(水) 情報提供(消費者協会講座)
- 6月21(土)・22(日) G20ユースサミット分科会講師
- 9月14日(土) 新宿リサイクルセンター主催「区民講師育成講座」
- 10月1日(火) 大和市環境事業推進員研修会情報提供、3Rクイズ de ビンゴ実演

2020年

- 1月30日(木) 柏市リサイクルプラザリボン館「第1回合同3R勉強会」
- 2月20日(木) 柏市リサイクルプラザリボン館「第2回合同3R勉強会」
- 3月末 3Rクイズ実施ガイドブック完成

II. 実施内容

1. 新規3R市民リーダー育成講座【町田市】

■経緯

7月上旬 町田市へアプローチ開始

7/31(水) 3R市民リーダー育成事業の説明のため、町田市を訪問
環境資源部3R推進課推進係長の田中様、清水様、馬川様、大類様に面会

8月下旬 町田市より3R市民リーダー育成事業実施決定の連絡あり
町田市の田中様と講座日程・募集方法等を相談、打合せ

8月下旬～ 自治体向け意見交換会のご案内を送付(メール、FAX)

9月下旬 町田市3R市民リーダー育成講座の日程を相談、12月～1月開催に決定

12月上旬 町田市より、日程変更の申し出あり、2～3月開催に変更

2020年

2月上旬 町田市より、9名参加の報告あり

2月下旬 町田市よりコロナウィルス感染症対応のため、延期の連絡あり

■町田市3Rリーダー育成講座 第1回

日程：2020年2月22日(土) 13:00～15:00

場所：町田市庁舎2階 2-1会議室

内容：・挨拶、開催趣旨説明

- ・メンバー確認、自己紹介
- ・元気ネットの活動と3Rについて講義
- ・3R講座実演 ・質疑応答
- ・講座練習 ・振り返り

参加者：(敬称略)

[新規リーダー]石田 恵美、岡納 京子、高須 和徳、高橋 門樹

村上 多津子、村松 利夫、安川 正純、山本 敏行、吉崎 洋子

[町田市役所環境資源部3R推進課] 桑原課長、田中係長

[3Rリーダー] 衣川 信子、渋谷 友子

[元気ネット] 鬼沢 良子、足立 夏子、足立 枝里

【第1回の様子】





【新規リーダーの感想】

- ・少しの事でも何げなく通り過ぎていた事が、こんなに複雑であることを気づかされました。話で聞いていたがPETボトルがリサイクルされて市職員の制服になっていることの、素晴らしさを市民の方に分かっていたことが、大切だなあと感じました。
- ・公園清掃の巡回清掃計画作成担当とは別に、公園清掃の視線から、市民の3R意識啓発の機会を生かしてゆきたい。分別の前に、園内のゴミ捨てをしない。
- ・男性が不慣れを自覚、もっと男性向きの寸劇など必要。
- ・意外に問題が難しかったです（笑）ぜひ幅広い世代に知っていただくべきだと思います。
- ・企業の立場で考えていた3Rの問題が、日常生活の中で関与すると大変なこと（難しい）が理解できた。
- ・寸劇は楽しく、自分自身も楽しめかつこれが、市民の理解に結びつけば大変やりがいがあると感じました。早く実践したいなあと感じます。
- ・楽しくリサイクルが学べて、いいと感じました。
- ・正しい情報を正しく伝えるのは難しい。自分が理解していないといけないと感じました。
- ・とても楽しかったです。設問の仕立てが良く、興味を引く内容でした。ありがとうございました。

【先輩リーダー】

- ・意識の高い皆さんと市民リーダー養成講座ができるのは、とても楽しみです。
- ・皆さんとても熱心で明るい雰囲気の中で学べた。

- ・それぞれに目的意識を持って参加されているのが、素晴らしい。私も刺激を受けました。
- ・先輩リーダーとして、パウチの見せ方、クイズの進め方など工夫を伝えていきたいと思っています。

【町田市】

- ・3R普及担当：より身近で楽しく伝えることにやりがいを感じていただける、よいスタートになったと思います。
- ・3R推進課：ご参加された皆さまが、ものすごく興味を持っていただいていることを感じました。この熱い思いを大切に、皆さんで楽しく続けていけたらよいな、と感じました。

【事務局より】

9名の受講者中、男性が5名。半数以上が男性というのは珍しい。皆さん、市の広報やホームページを見て応募されたとのこと。自己紹介の言葉から、「お役に立ちたい」「子どもに聞かれて答えられるようになりたい」「知識だけでなく実践が大事」「町田市のサポートをやっているが、3Rについてもっと詳しく知りたい」など、単に講座に参加して知識や情報を得るだけでなく、その先の実践や人に伝えていくことまで考えて応募したことが伝わってきた。3Rに関する知識はあまりない方が多いようだが、学ぶ姿勢に謙虚さがあり、また、クイズ・寸劇等の実演の意欲も高いので、今後に大いに期待ができる。

■第2回、第3回の実施について

2/29（土）、3/7（土）に予定されていた第2回と第3回は、コロナウィルス感染症対応のため、2月27日朝に町田市より延期の要請があり、4月以降に延期となった。

4～5月に開催の方向で町田市と参加者双方で現在調整中。

2. スキルアップ研修

■第1回3Rリーダースキルアップ研修～最新情報の提供と相互交流・学び合いの場～

日時：2019年6月20日（木）13：30～16：30

場所：紙製容器包装リサイクル推進協議会 会議室

内容：情報提供、質疑応答、既存のクイズや出張講座の現場での課題の検討等

参加リーダー（敬称略）：植木恭子、齋藤通子、渋谷友子、伊藤ふさ江、黒田美智子、
秋田さかえ、田中雅子、岩佐侃、高田陽子、鱒沢毅、
下山田圭子、中村明子（新宿リサイクル活動センター職員）

元気ネット：鬼沢良子、足立夏子

【研修の様子】



【リーダーの感想（抜粋）】

- ・勉強会のたびに新しい発見があり、また初めてお会いするリーダーの方々との交流もあって勉強になります。
- ・皆さんの疑問に思っていることなど、自分では気がつかないこともたくさん聞くことができ、とても勉強になりました。
- ・これまで思い違いをしていた点に気がつきました。新たな知識も頭に入って、これからの活動の助けになります。
- ・復習して忘れないようにして、人に説明したり、ゲームの進行が上手にできるようにしたい。

【事務局より】

リラックスした雰囲気の中、率直な質疑応答が行われました。日頃の活動で疑問に思ったことや、実際に質問されて答えに困ったこと等に関することが多く、具体的ですぐに活動に活かせる研修となりました。

■第2回3Rリーダースキルアップ研修～最新情報の提供と相互交流・学び合いの場～

日時：12月24日（火）13：30～16：00（終了後、交流会）

会場：乳業会館

内容：容器包装8素材の情報提供、補足説明、質疑応答

既存のクイズや出張講座で現場での課題など、意見交換等

参加者：（敬称略）

連絡会 田中、秋野、宮澤、川村、久保、中田、保谷、後藤、端山

3Rリーダー 秋田、植木、齋藤、岩佐、御所野、中村、上田、平手、菅原

元気ネット 鬼沢、足立、中岡

【プログラム】（司会 元気ネット）

- 13：30～13：32 開会（鬼沢）
- 13：32～13：35 3R推進団体連絡会よりご挨拶（幹事長）
- 13：35～13：40 出席者自己紹介
- 13：40～13：45 3R推進団体連絡会紹介PPT（幹事長）
- 13：45～14：10 情報提供①（全体、ガラスびん、PET、紙製容器、プラ）
- 14：10～14：25 質疑応答（鬼沢）＊各素材で、今一番消費者に伝えたいこと
- 14：35～15：00 情報提供②（スチール缶、アルミ缶、飲料用紙容器、段ボール）
- 15：00～15：15 質疑応答（鬼沢）
- 15：15～15：25 3Rクイズ de ビンゴ実演（3問）
- 15：25～16：00 意見交換
- 16：00 閉会（鬼沢）
- 16：00～16：30 Xmas 交流会

【研修の様子】





【事務局より】

今年度2回目の開催となる今回は、貴団体からは8素材について最新の情報提供をいただき、リーダーの皆さんから活発な質問があった。その場ですぐに答えていただけるとことで、リーダーからはとても勉強になったとの感想があり、満足感のある研修になったと思われる。

質疑の中では、雑がみや紙パックについての質問が多く、数年間にわたり活動しているリーダーでも、プラのキャップ付き紙パック等新しい製品については分別排出に不明な点を抱えていることがわかる。常に新しい製品は開発されており、また、中国の輸入規制のような海外の廃棄物事情が絡むこともあるところから、最新情報の学習、新たな疑問の解消は非常に大切と言える。

今年度は2回開催したが、それでも日程の都合により、参加できなかったリーダーもいる。実際の出張講座に直結の研修として、リーダーのレベルアップを目指して今後も続けていきたい。

3. 自治体担当者向け意見交換会

■容器包装の3Rと普及啓発に関する意見交換会（自治体担当者向け）

日時：2019年10月3日（木）13：30～17：00

場所：乳業会館 3階「C会議室」

（東京都千代田区九段北1丁目14番19号）

参加者：（敬称略）

[自治体] 台東区、平塚市、新宿区、東大和市、市川市（5自治体、5名）

[連絡会] 田中希幸、後藤拓志、川村節也、秋野卓也、久保直紀、中田良平、
保谷敬三、端山亮

[元気ネット] 鬼沢良子、足立夏子、柳澤良江

【プログラム】（司会 元気ネット）

13：30 開会

1. 3R推進団体連絡会よりご挨拶及び事業紹介
2. 容器包装の3Rに関する取り組み、最新情報、質疑応答
（3R推進団体連絡会）

—休憩—

3. 3Rの普及啓発に関する事例紹介（元気ネット）
4. 3Rの普及啓発に関する事例報告、質疑応答（新宿区）
5. 質疑応答、意見交換
6. 個別質問、名刺交換 等

17：00 閉会

【当日の様子】





●課題と感じている点について

- ・電池の捨て方について。種類も多いので、迷う人が多い。
- ・資源の拠点回収で、排出状況が悪いところがある。PETをつぶさずに出すなど。
- ・プラの資源化について、何かしなければという気持ち。勉強したい。
- ・プラごみが増えているが、どうしたら良いか？県の方針に沿って減らしたい。
- ・周知の方法の幅を広げたい。大人だけでなく、子ども向け講座も実施したい。
- ・分別の啓発を担当している。プラ、PETなど、情報を持って帰りたい。

●容器包装の3Rに関する最新情報についての主な質疑・意見

Q：ケチャップの容器など、どの程度洗えば良いのか？

A：残渣があるとリサイクルできないということではない。むしろ、衛生面、におい等の問題が大きい。

連絡会：プラとPETを一緒に収集しているのは極めてまれだが？

自治体：一緒なので、PETのラベルやキャップを取らずに入れられることが多い。

連絡会：PETはこれからボトル to ボトルが進む。市町村の回収は品質が高く期待されているが、ガラスやプラとの混合回収だと質が下がり、値段がやすくなる。逆有償の可能性もある。中国の規制もあり、国内循環の方向へシフトしている。容リルートであれば、必ず引き取ってもらえる。

連絡会：古紙の値段が下がっているが、困っていないか？

自治体：紙市況が下がって、回収業者もちょっと困っていると聞いている。

自治体：資源回収組合に依頼しているが、困っているとは聞いていない。

Q：学校牛乳の紙パックが引き取ってもらえないのはなぜか？

鬼沢：県の通知の影響もある。学校の判断になっている。飲み残しが多いと、引き取った後の処理にも費用がかかるなど。

連絡会：学校により、対応は様々。

Q：紙パックをまな板代わりにしたり、バーベキューの焚き付けにしたりはやめた方が良いか？

A：全体の1割の人は紙パックをまな板代わりや工作に使用しており、その9割が使用後に捨てているとのこと。きちんとテープなどをはがして、排出していただきたい。

連絡会：回収方法によって、残渣の出方が違ってくる。ガラスびんは単独で、平ボディのトラック、コンテナ回収だと異物混入、飲み残しも少なく、残渣が出なくなる。排出ルール、回収方法の検討を。

●3Rの普及啓発に関する事例報告（新宿区）

新宿区：新宿リサイクル活動センターは、H. 25年にオープン。3R活動をする区民を支援、啓発していく拠点。新宿区としては、区民に分別を求めていくという方針で、昨年、3Rリーダー育成講座を実施。かなり熱心な方10人が参加した。活動していくには、場数が必要と感じた。忙しい方が多いので、新しいリーダーを募集、育成していきたいと考え、今年も育成講座を、当センター主催で開催の予定。受け身ではなく、一緒に作り上げていくという考えで取り組んでいる。区のイベントや当センターの子どもまつりなどでブースを出して展開していく。

小学校への出前講座では、主にリサイクル工作をやっているが、これは入り口としては良いが、今後は少しずつ知識の方へシフトしていった方が良いと思っている。

■その他の質疑・意見等

連絡会：段ボールは家庭から出るのは8%。ほとんどがスーパーのバックヤード等から出ている。古紙の値段が下がると回収をしぶる業者も出てくる可能性もある。その場合、組織（組合など）だったところからアプローチしてもらおうと良い。

連絡会：「子どもとためす環境まつり」に団体として参加したが、工作展のようで、リサイクルへの関心を引き付けられないと感じた。伝えたいこととニーズが違っているのか。考えさせられた。面白いクイズを教えてもらえればと思っている。

自治体：資源回収を組合に依頼して売り払いしてもらっているが、価格変動への対応は？町会への分配が減るのも避けたい。

鬼沢：新聞紙の回収など、奪い合いではないか？

連絡会：持ち去りも多発している。

連絡会：集団回収に対する各区市の関わりのアンケート結果を紹介する。2017年度813区市に聞いて、738区市から回答があった。

集団回収に関わっている…586区市

団体に報奨金を出している…562区市

キロあたり 3～5 円というところが多かった。

自治体：雑がみについて、業者によって、リサイクルできる範囲が異なる。

連絡会：マークは素材を示している。古紙問屋が持っていく工場の受け入れによって変わってくる。例えば、マルチパックは「できる」に分類しているが、古紙問屋が紙にリサイクル出来ない工場と付き合っていたら引き取られない。マークの主旨は、「分類」。

連絡会：PET ボトルは、リサイクルがうまくいっている。課題はポイ捨て。ポイ捨てる人は 3% と言われている。どうしたら防止できるか、海ごみ対策という意味でも、自治体でも防止に向けて発信していただきたい。

自治体：不法投棄の問題なので、警察に相談しても事件性がなければ対応してもらえない。自治体がしりぬぐいすることになってしまう。

鬼沢：東京 2020 大会が迫っているが、競技場までの道が大量のポイ捨てで埋まることになるかもしれない。これまでもイベントや花火大会の後など、ごみのごみを呼ぶ形になっている。連携して対策していく必要があると思う。

【事務局より】

今回は、参加人数は少なかったが、まだ着任して日の浅い方も多く、率直な質問や意見が出るなど、開催のねらいに沿った内容となったと思われる。

また名刺交換を最後に持ってきたことで、最後に交流会で個別の質問をするなど、連絡会の方々との関係性ができてきたと感じている。

4. 出張講座

① イベント名：エコライフ・フェア 2019

日程：2019年6月1日（土）・2日（日）

場所：代々木公園ケヤキ並木およびイベント広場

NPO・NGOゾーン 番号 D-1

（3R活動推進フォーラムのブースをお借りして実施）

内容：3Rクイズ de ビンゴ

参加リーダー（敬称略）：

6/1 秋葉友紀子、植木恭子、鈴木栄美子、齋藤通子、山崎恵、渋谷友子、
富沢二三子、伊藤ふさ江、黒田美智子、
中村明子（新宿リサイクル活動センター職員）

6/2 秋田さかえ、田中雅子、岩佐侃、高田陽子、御所野三代子、高山津、新田怜弥

元気ネット：鬼沢良子、足立夏子

クイズ参加者：425名（2日間合計）

◆ 6月1日（土）



◆ 6月2日（日）



【リーダーの感想(抜粋)】

- 皆さん、やり始め1～2回は考えながら話していても、すぐにわかりやすく説明できていた。又、今日は一度に大勢というよりコンスタントに来場者がいらしたので、丁寧に説明する時間もあり、よく理解して帰られたと感じた。
- 来場者が多い時は説明を少し短めにして、どんどん流していくようにすると良い。
- 1問目の担当者は、クイズのやり方をきちんと説明することをきっちりやった方が良い。
- 紙パック1枚のCO₂の問題に関して、3Rリーダーの理解が浅く、説明に迷いがあった。もう一度みんなで理解を深めた方が良かった。
- 紙＝資源にしていけない若い男性が多かった。(ビンゴの紙を持ち帰ってリサイクルに出してと説明した)
- 今回、全体を見る役割をさせていただき、とても勉強になった。
- 知識がまだまだあやふやなところがあるので、もう少し勉強が必要だと思った。
- あいまいなことを口走らないように気を付けたが、耐熱ガラスやクリスタルガラスのガラス成分以外の成分について調べておけば良かった。
- 紙製容器が(箱)→紙箱になる、という問題でなぜ新聞紙やコピー用紙じゃないのか、という根拠がこちらもあいまいなまま、話をしてしまって反省。
- 今回、初めてお会いした方も多く、クイズや解答の出し方など、勉強になった。
- 問題を交替で回して行って勉強になった。
- 先輩方の説明も参考になった。

- ・参加者の反応も楽しかった（エーッとびっくりするなど）。
- ・他の地区の方が、多数いたので色々と話が聞けて良かった。
- ・はじめての方とペアを組んだが、皆さん上手に説明していて安心できた。
- ・本番は、まだ少々あせってしまった。もう少し余裕をもってできるようになりたい。

【事務局より】

皆さん、クイズについては、上達していると感じた。ただ、自分自身で調べたり深く考えたりしないまま説明しているところもあり、質問を受けると、自己流の答えをしてしまったり、立ち往生してしまう場面もあった。事務局としては、このような実践の場での経験から得た疑問を、3R市民リーダースキルアップ研修で解消し、実力をあげていくようにしたいと考えている。

エコライフ・フェアでは、多地域の3Rリーダーに大勢参加してもらっている。今回も、さまざまな組み合わせで、クイズを実施してもらったが、言い回しや説明の仕方などお互いに刺激となり、学ぶ点が多かったと思われる。

また、クイズだけでなく、クイズ参加者を呼び込んだり、流れを考えて説明の時間を調整したりすることができるリーダーも増えてきており、成長が感じられた。

②子どもとためす環境まつり（再掲 写真と3Rリーダーの感想を追記）

日時：9月28日（土）10：00～15：00

場所：中央区立明正小学校

内容：3Rクイズ de ビンゴ

参加リーダー（敬称略）：鈴木栄美子、衣川信子、新田怜弥、吉田貴子

元気ネット：鬼沢良子、足立夏子

クイズ参加者：176名

【当日の様子】





【3Rリーダーの感想】

- ・子どもたちにクイズを出せるのが楽しかった。クイズも工夫されている。
- ・触ったりできるものがあると分かりやすいと思いました。
- ・3T 「たのしく」「ためして」「ためになる」が、なるほどと思いました。
- ・あまり混みすぎず、とぎれることも少なくお客さんが来てくれて良かったです。
- ・問題がシンプルに整理されていて、受講者にも伝えたいことを伝えられたと思う。
- ・正確な言い回しができるように、自分も気を付けなければと思った。
- ・今日もいい学びがありました。ありがとうございます。
- ・今回新しい方が入ってくれて、ますますパワーアップしたと思います。声も話し方もいきおいがあってよかった。
- ・話している内容も、特に直すところもありませんでした。どんどん新しい方が増えるといいなと思います。

【事務局より】

今回参加の3Rリーダーは、2名が初期メンバー、2名が昨年度3Rリーダー育成講座を受講した新宿区の3Rリーダーだった。新宿区の2人は、先輩のやり方を見ながらすぐに実践しており、とてもスムーズに行うことができた。

③まつざわふれあいリサイクルフェア

日時：10月26日（土）12：00～15：00

場所：松沢まちづくりセンター

内容：3Rクイズ de ビンゴ

参加リーダー（敬称略）：秋田さかえ、鈴木栄美子

元気ネット（スタッフ）：小川友香

クイズ参加者：54名

【当日の様子】



【3Rリーダーの感想】

- ・クイズを全部回転させながらできたのは、良かった。
- ・いつもと違う問題にもTRYし（スチール缶のビードなど）勉強できて良かったと思う。
- ・人出がぼつぼつだったので、一人ひとりとゆっくり話げできた。
- ・子どもたちは楽しんでクイズに参加してくれた。
- ・親子連れが多かったので、親子で学んでいただけで、子どももたくさん来てもらえて良かった。

【事務局より】

今回は、都合のつくリーダーが少なく、ベテランのリーダー2名でクイズ実施となった。会場の関係で正午から15時までの出展となったが、50名以上の参加があり、説明の時間もとれ、ちょうど良いペースで実施できた。

④第14回3R推進全国大会 in 新潟

3R推進展示コーナーに出展

日時：10月29日（火）10：00～17：30

場所：朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター

内容：3Rクイズ de ビンゴ

元気ネット：鬼沢良子、足立夏子

クイズ参加者：26名

【当日の様子】



⑤エコプロ 2019

日時：12月6日（金）13：00～、14：00～、15：00～（各回30分程度）

場所：東京ビッグサイト 西4ホール（4階）ブース番号：4-014

3R推進団体連絡会のブース

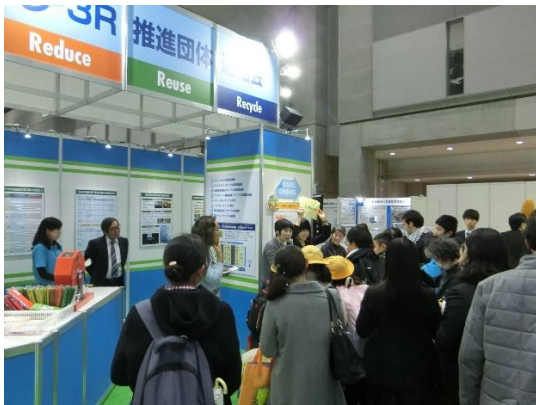
内容：3Rクイズ de ビンゴ

参加リーダー：秋田さかえ、秋葉友紀子、植木恭子、衣川信子、鈴木栄美子

元気ネット：鬼沢良子、足立夏子

クイズ参加者：163名

【当日の様子】



【3Rリーダーの感想】

- ・時間調整がうまくいかないところがあった。言葉が違ってしまったところもあった。事前準備不足だった。
- ・2回目（14：00）から参加した。呼び込み・カード配布を担当している間に皆のやるのを見て準備でき、自分がクイズ担当になったときに自信を持ってできた。
- ・最後の紙パックのCO2の問題のところ、アドバイスをもらったので、それを活かしてふくらませて言うことができた。
- ・プラスチックの詰め替え容器の問題で、正しくは「重さ（重量）」なのに、「量」と言ってしまった。言葉の使い方が徹底していなかった。また詰め替えの容器に、最近「〇%削減」と書いていないことが多いということ、今回初めて知った。
- ・今回は人通りが多く1回目の約30分間でカード50枚を使った。子どもも多く、やる気で参加してくれた。
- ・細かいところの言葉が違っていた。もっと精進しないといけないと思った。
- ・気心の知れたメンバーで楽しい雰囲気できた。やりがいを感じた。
- ・役割を交代してやったことで、自分の声が小さいことに気が付いた。

【事務局より】 去年の振り返りを活かしてクイズの開始時間を13時~にしたのはとても良かった。

今回は、初期のメンバーが5名で、楽しく良い雰囲気できていたのは評価できる。しかし、ベテランがそろったことで油断があったのか、本来は最初に「3問出題、3択」の説明が必要であるところ、いきなりクイズに入ってしまったたり、不正確な表現やパウチと異なる言葉で話してしまったりする場面が見られた。

やりながら何回か注意したが、言葉を正確に使うように気を付けること。前日に原稿を確認し、原稿に忠実にやることが大切。間違ったり抜けたりしたら、すぐに補い合うようにしてもらいたい。また、状況を見て、早めに正解を出し説明を少し丁寧に行うなど、もう一步臨機応変な対応ができると更に良くなると思う。以上の点は、当日終了直後の反省会で共有した。

*貴連絡会のブースでのクイズ実施にあたって、ご配慮いただき感謝しております。マイク、テーブル、看板等の準備もしていただき、スムーズにクイズを行うことができました。ありがとうございました。

⑥まちの先生見本市

日時：2020年1月25日（土）10：00～15：30

場所：新宿区立富久小学校（新宿区富久町7-24）

内容：3Rクイズ de ビンゴ

参加リーダー：秋田さかえ

元気ネット：鬼沢良子、足立夏子

クイズ参加者：65名

【当日の様子】



【3Rリーダーの感想】

- ・参加人数は少なめだったが、問題を入れ替えたあと、参加賞はいらないからもう一度やりたいという子どももいるなど、熱心に聞いてくれる人がいた。
- ・日頃の疑問が解決したと言って、とても喜んでくださる方がいて、やりがいを感じた。

【事務局より】

今回3R市民リーダーの参加は1名だったため、事務局も一体となってクイズを行った。昨年育成した新宿区のリーダーが同会場で他の担当になっていて一人も参加できず大変残念だった。イベント主催者の人材育成の視点が弱いと思われる。新宿区最大の環境イベントとチラシにうたわれているが、来場者、特に子どもの参加が少ない。来年度の参加は検討が必要。

5. 3Rクイズ実施ガイドブック作成

イベントで実施している「3Rクイズ de ビンゴ」を準備段階から初心者でもスムーズに実施できるように、詳細を記載したガイドブックを作成した。地域での活用を願っている。

6. 情報提供・その他

①協力・支援

9月14日（土） 新宿リサイクルセンター主催「区民講師育成講座」

②情報提供等

4月12日（金） リケンファブロ(株)社内勉強会

6月5日（水） 消費者協会資格取得者向け研修

6月12日（水） 文京区スキルアップ講座

6月22（土）・23（日） G20ユースサミット分科会講師

10月1日（火） 大和市環境事業推進員研修会情報提供、3Rクイズ de ビンゴ実演

2020年

1月30日（木） 柏市リサイクルプラザリボン館「第1回合同3R勉強会」

2月20日（木） 柏市リサイクルプラザリボン館「第2回合同3R勉強会」

Ⅲ 考察

【 総括 ・ 次年度に向けて 】

●報告書の最初に申し上げたように、SDGs「持続可能な開発目標」でも、循環型社会構築の重要性が、目標12「つくる責任 使う責任／持続可能な生産と消費形態を確保する」のなかに明確に示されている。

様々な課題の解決には、SDGs目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」とあるように、市民・事業者・行政の連携による取組が重要と考え、市民の3Rに関する普及啓発の担い手として「3R市民リーダー育成」を貴団体の皆様と連携して実施してきたのがこの事業である。SDGsは誰かの目標ではなく、私たち一人一人の目標であることを自覚できるように今後も展開していきたい。

●今年度は、この事業の波及効果をより高めることを念頭に、新規リーダー育成と同時に、過年度育成の3Rリーダーを対象に、情報の更新、講座実施のスキルアップ、リーダー間の交流等を目的とした3Rリーダースキルアップ研修を2回実施した。結果、出張講座に直結の研修として3Rリーダーひとり一人の疑問解消や自信にもつながる効果が見られたが、日程が合わず参加できないリーダーもいたことから、次年度は回数を増やして継続していきたい。

課題としては、本事業に対する熱意や知識量、現場感覚等のリーダー間の格差などが見えてきた。また、若年層のリーダーが少ないことも大きな課題と言える。今年度新宿区ではリサイクル活動センターが核となり、地域で展開することを目的に新たなリーダーを募集し自ら「3R区民講師育成講座」を実施しており、本事業のリーダー育成の本来の目指す姿に展開できたと言える。しかし残念なことに、各地域で育成した市民リーダーの出前講座への参加が固定化されてきており、現場での経験を重ねる機会が少ないリーダーと二分化されている。人材育成に関して、自治体やイベント主催団体との認識の共有、実際の活動の場の設定などが重要であることを改めて感じている。

●自治体担当者との意見交換会では、首都圏近隣の自治体に参加を呼びかけ、容器包装の機能・役割や環境配慮、素材別の3Rの基礎知識等の情報を提供の上、意見交換会を行った。今年度は、率直な意見交換がしやすい場づくりに配慮し、比較的少人数での会合としたことが功を奏し、活発な意見交換ができた。昨年度リーダー育成事業を展開した新宿区リサイクル活動センターの職員さんは積極的に参加され、地域での自立に役立つ情報提供の場になったと思う。次年度は更に充実した会合とするべく継続を考えている。

●元気ネットに「容器包装の3R」「食品ロス」「廃棄物・資源循環」「環境問題の基礎知識」「無理なく環境負荷を減らすライフスタイルとは？」等のテーマで、講演依頼やクイズ実施の要請があった際の情報提供については、主に事務局長の鬼沢の講演の中で、食品ロス削減と容器包装の機能や役割等の話を盛り込むなど、8回にわたって情報提供を行った。今後もあらゆる機会において柔軟に対応し、情報発信をしていきたい。

●初年度の3R市民リーダーが地域で活動している「柏市リサイクルプラザリボン館」において、運営委員とサポーター向け合同勉強会の講師を2回連続で務め、地域で積極的に3Rやリサイクル講座に関わっている参加者の疑問に答えた。最新の情報やリサイクルフローを知ること、参加した個人のモチベーションも上がり今後の活動に活かすことができると思われる。勉強会の責任者は大変積極的で、来年度の人材育成事業を検討している。

●これまでの事業の中で蓄積してきたノウハウをまとめ、普及啓発の現場ですぐに役立つ情報を掲載した「ガイドブック」を作成したので、来年度から地域での活用を働きかけ、普及啓発の現場でのスキルアップを図っていく。

●市民自らが3Rの普及啓発の担い手として広く社会への発信を行っていく役割の重要性は高く、現在、このような人材育成が求められている。SDGsの目標達成に向けて、「全てのSDGsが教育に期待」している。特に、ESDは持続可能な社会の担い手づくりを通じて、17全ての目標の達成に貢献するものとも言われている。3R市民リーダーは、まさしく地域における情報発信・伝達の担い手である。

一方で、世代間のギャップは大きく、地域からの情報が届いていない世代へ向けて、新たな手法の検討も必要である。若者や子育て世代はSNSによる情報入手が一般的になっており、情報発信の多様化も見据え活動を展開する必要があると感じている。

以上



担当：鬼沢良子 足立夏子 理事長：崎田裕子

スタッフ：磯田都美子 中岡悦子

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 4-32-6-510

TEL：03-6300-5157

FAX：03-6300-5158

E-mail：info@genki-net.jp